

第7次中期経営計画

(2025年6月期～2027年6月期)



BECOME ***the STRATEGIC PARTNER*** ***with IT*** 50

ITでお客様の戦略的パートナーになることを活動方針とします。

お客様固有の戦略をもって個々にアプローチし、
IT企業、一般法人、公共分野など、
多岐にわたるお客様それぞれに特化したパートナーシップを発揮します。

推進方針

事業環境の
変化に適応し、
新領域へ挑戦

変化を先取りし、変化に柔軟かつ
迅速に対応

社会に必要なシステムを見極め、
新しいコトへのチャレンジを推進

特化型SEの
育成推進

ITやマネジメント、業務知識等に
特化したスペシャリストの育成を推進

それぞれのスペシャリストが組み
合わさり、お客様の求めることに対応

サステナビリティ
経営の推進

より一層サステナビリティを意識し、
SDGsが掲げる目標と企業活動をリンク

明示的な取り組みを強化

達成方針

Trust
relationship
強化で、お客様の
事業拡大への貢献

お客様のミッションに寄り添い
信頼関係を強化し、ソリューション、
コンサルティングの上位レイヤーから
運用保守のレイヤーまで幅広く対応

お客様のビジネス変化
(技術変革、事業シフト)に追随

プライムビジネスの
更なる拡大

主たる事業であるシステム開発に
おいて、プライムでの事業展開の推進

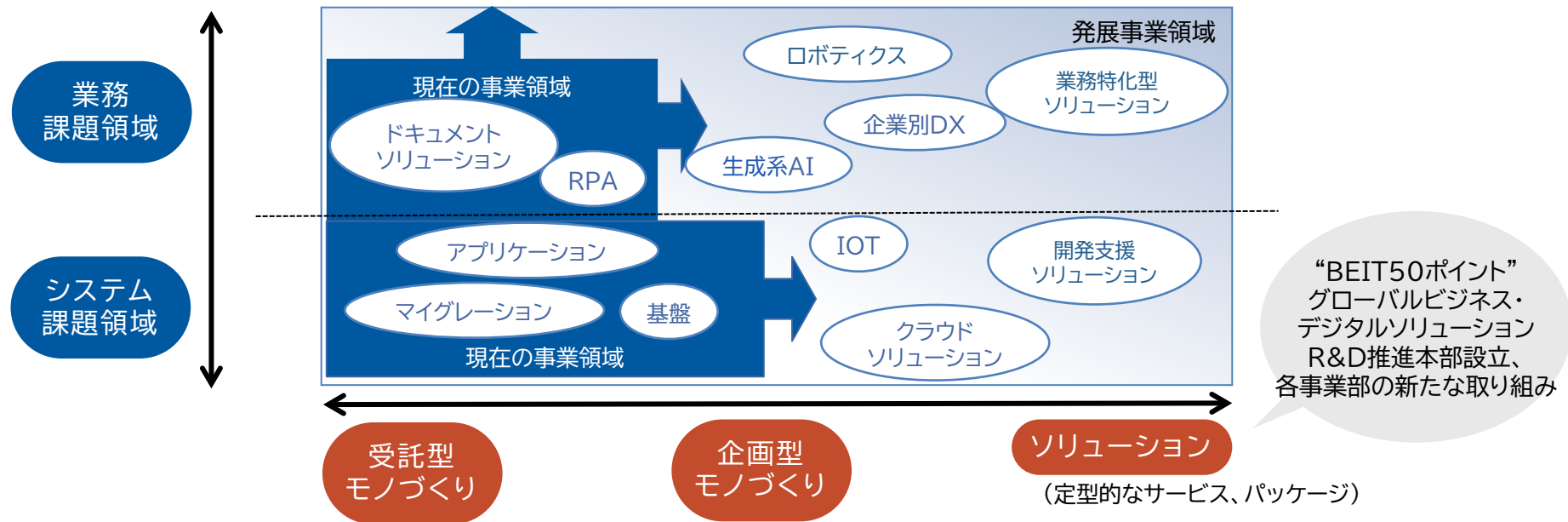
既存の製品・サービスとシステム開発を
融合し、強みを活かした事業領域の拡大

新たな製品・サービス、ソリューションの
開拓を行い、事業領域の拡大を推進

推進方針 (1)事業環境の変化に適応し、新領域へ挑戦

事業発展の方向

得意のモノづくりをベースに、ITや業務知識をフル活用し、ソリューション事業への展開を推進します。
さらに、システム課題領域を堅調に進化させつつ、業務課題領域の拡大に挑戦します。

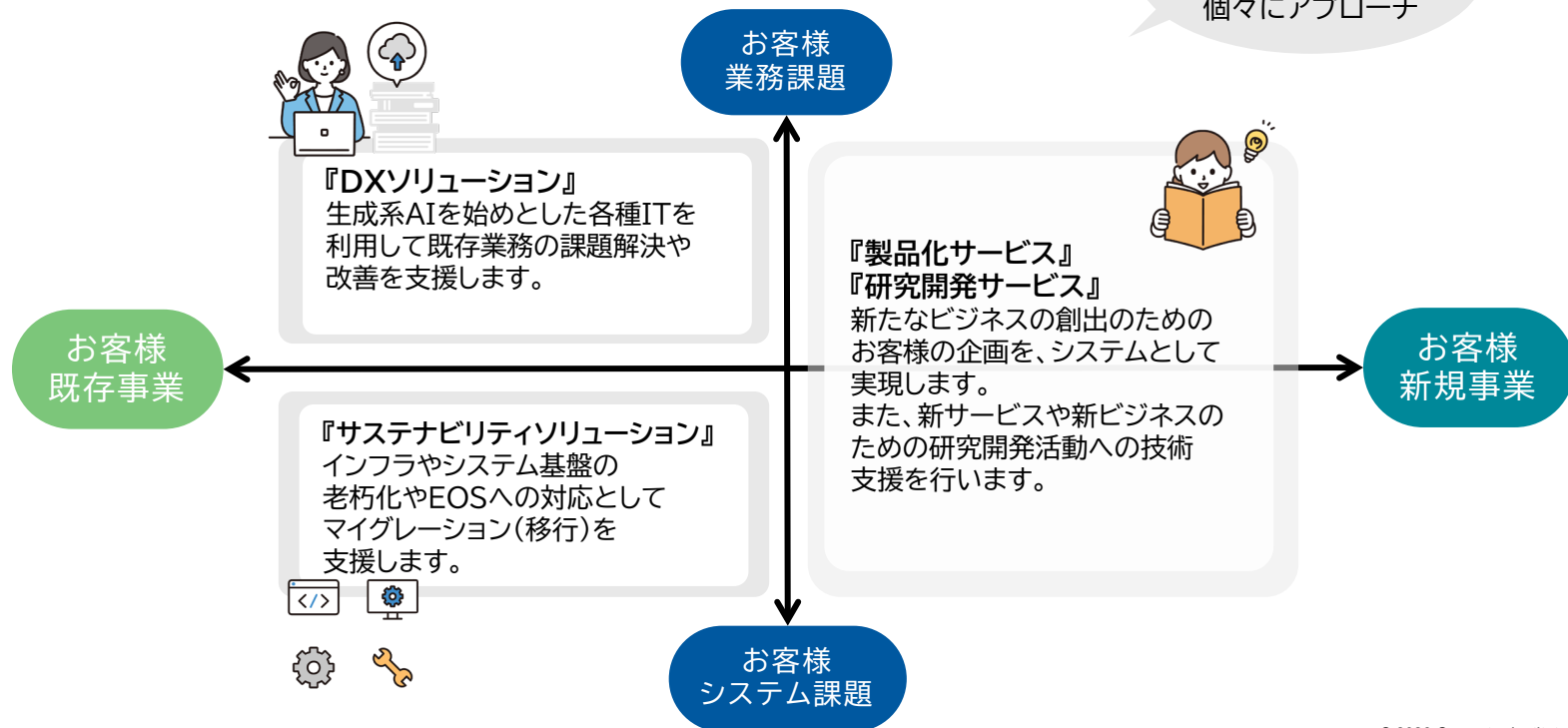


推進方針 (1)事業環境の変化に適応し、新領域へ挑戦

注力事業

IT活用ターゲットを以下の3つのカテゴリ毎に分類しサービスを展開します。
お客様のIT活用の戦略を理解し、その活動を支援します。

“BEIT50ポイント”
お客様の戦略を理解して
個々にアプローチ



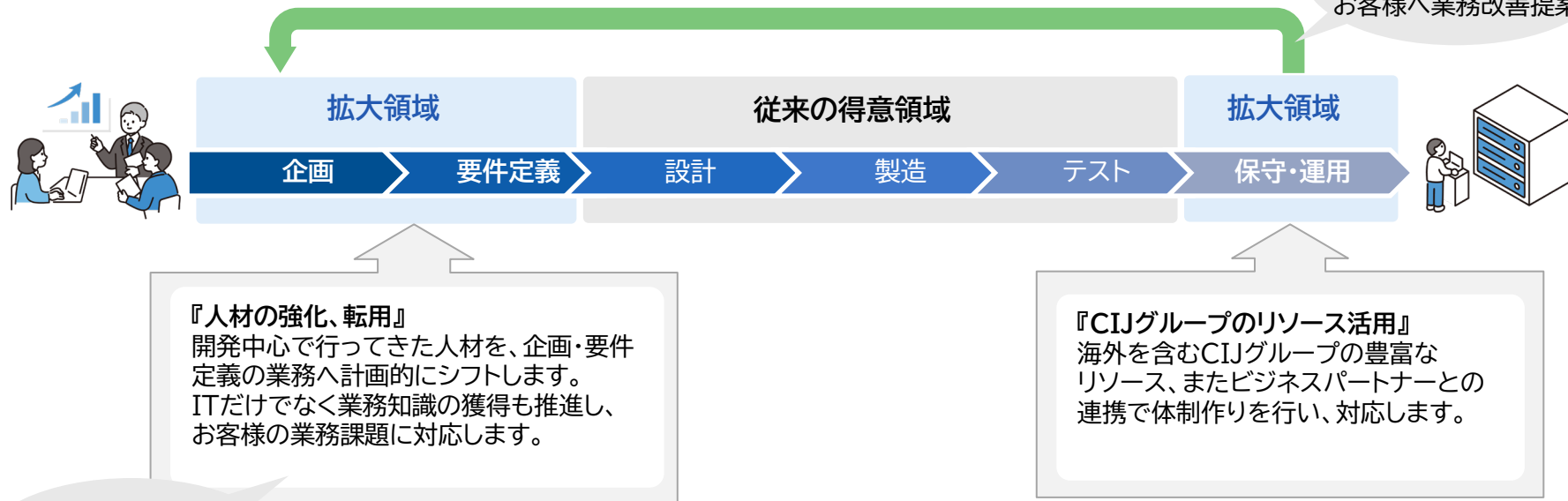
推進方針 (1)事業環境の変化に適応し、新領域へ挑戦



システム開発のスコープ拡大

CIJグループの組織力やノウハウを活かし、従来の設計工程から請け負う受託型から、コンサルや提案を行う企画型へ発展させ、お客様のニーズにワンストップで対応します。

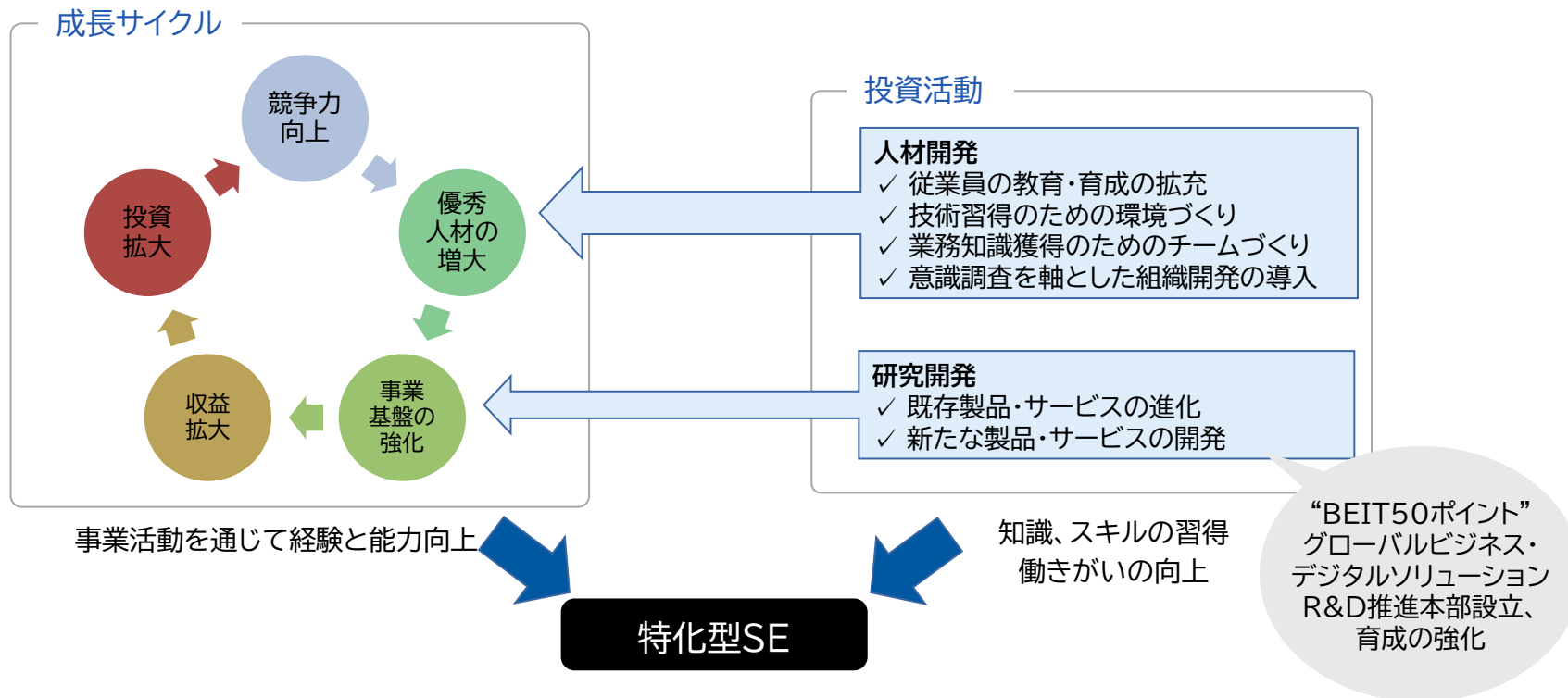
“BEIT50ポイント”
保守・運用領域を獲得し、
お客様へ業務改善提案



“BEIT50ポイント”
業務領域へのアクション
各事業部の新たな取り組み

推進方針 (2)特化型SEの育成推進

事業環境の変化に対応するため、特化型SEの育成を推進します。
人材開発と研究開発に投資を行い、事業活動での経験値向上効果を高め、特化型SEを生み出します。



推進方針 (3)サステナビリティ経営の推進



サプライチェーンを中心としたステークホルダーの皆様とともに、サステナビリティ経営をより一層推進します。

サステナビリティ委員会

- ✓ 活動方針、管理項目や目標(Goal)の決定
- ✓ 各活動の推進
- ✓ 各種議案の審議

活動概要

環境

- 事業活動における温室効果ガスの測定を強化
- 環境貢献事業への参入

労働と人権

- キャリア構築のための制度や支援、教育を強化
- 労使間の対話の強化
- 人権方針の明確化

倫理

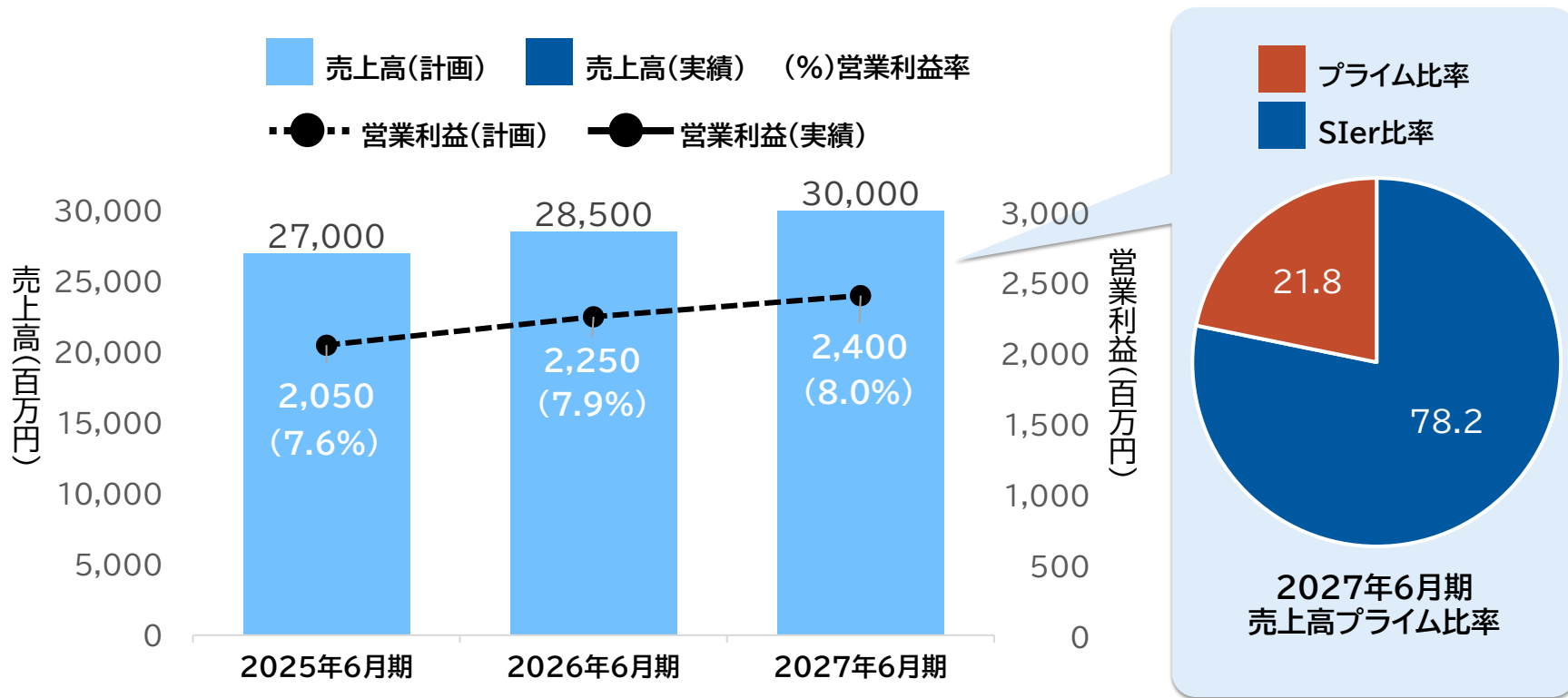
- 不正行為の禁止、撲滅の強化
- 情報セキュリティの強化

持続可能な資源調達

- 「環境」「労働と人権」「倫理」に関するビジネスパートナーの取り組みを支援(情報提供、共同活動)

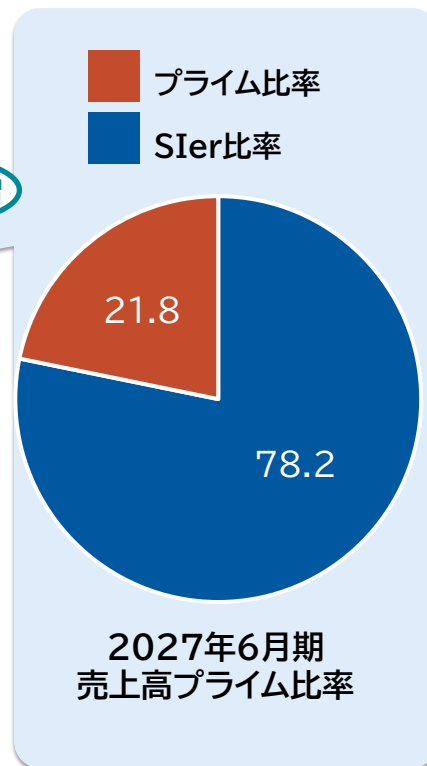
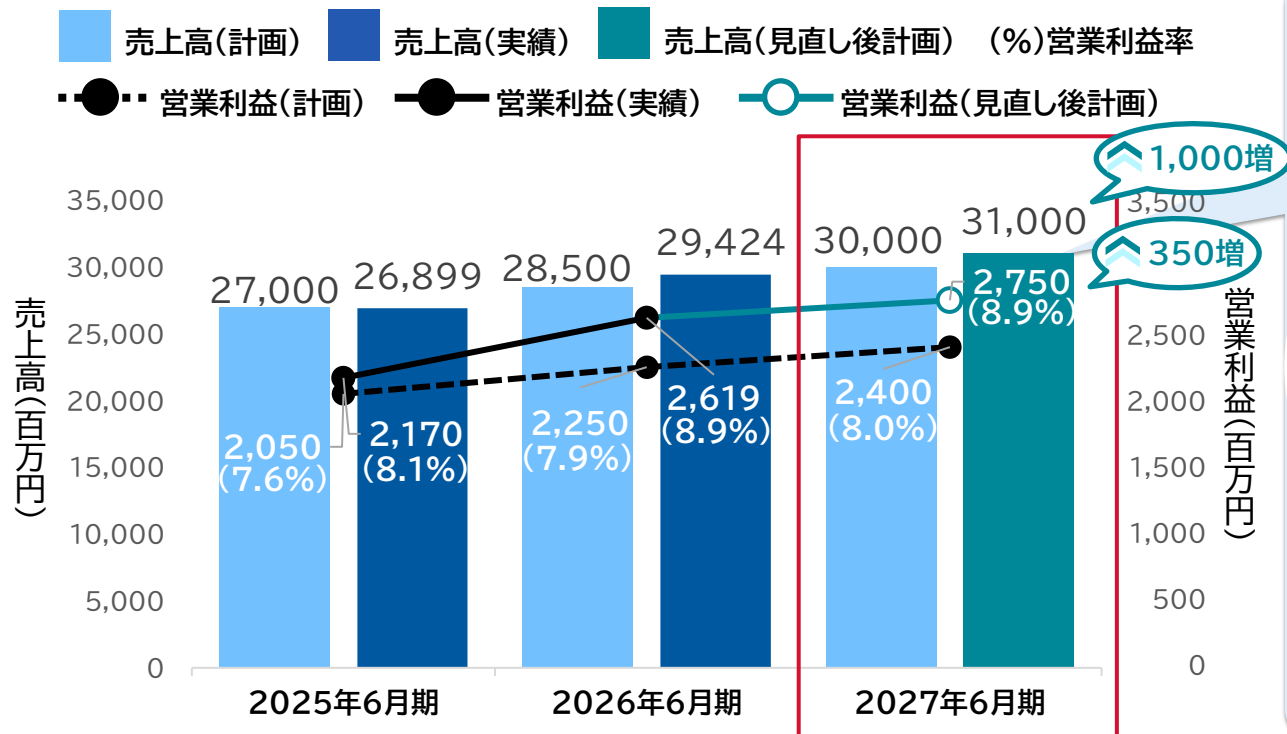
達成方針(当初数値計画)

“Trust relationship強化で、お客様の事業拡大への貢献”をしつつ、“プライムビジネスの更なる拡大”を目指します。



達成方針(2027年6月期見直し)

当期の事業環境や今後の見通しを考慮し、人的投資を継続した上で、2027年6月期の売上高計画を**10億円増**、営業利益計画を**3億5千万円増**とする





情報技術で人と社会にやさしい未来を創造します